地域おこし協力隊
活動レポート

協力隊が行く！

今月の担当は
りんね隊員です！

７月になり暑い日々が続いています。日差しの強さも増して、お肌を守るために紫外線対策が必要な季節ですね！
皆さんのおすすめの紫外線対策教えて下さい！

▲コンカツプロジェクトで稚内市の白夜祭りへ

さつま黒潮『きばらん海』

今年もあっという間に夏がやってきました。
枕崎の夏といえば皆さん何を思い浮かべますか？そう、きばらん海ですよね！今年は私が地域おこし協力隊として参加する最後の「さつま黒潮『きばらん海』枕崎港まつり」です。今年のきばらん海は８月３日(土)・８月４日(日)５年ぶりの２日開催です！祭りまで残り１カ月を切っています！当日会場では大漁みこし・総踊り・花火大会などたくさんのイベントが行われます。九州で最大の三尺玉は４日(日)最終日に打ち上げ予定です。私は今年も三尺玉を撮影するため、気合が入っているところです。去年は鍋平山から撮影しましたが、今年は園見岳に登り撮影をしようと思っています。薄暗い山の中を登るのはとても怖いですが、最高の三尺玉をカメラに収めたいです。
また、きばらん海で私が特に楽しみなのが大漁みこしと総踊りです。これまでコロナ禍などで中止が続き、資料や動画などで観て私も「参加したい！」「撮影したい！」と常々思っていました。今は動画を観ながら踊りの練習をしています！当日は、会場にいますので、気軽に声をかけてください！

コンカツプロジェクト

いきなりですが、コンカツプロジェクトのインスタグラムが始動しました！私はこのインスタグラムの情報発信担当で、自分にとっても初めてのＳＮＳ運用です。今のところ月に２回ほど更新予定ですが、これを機に改めてコンカツプロジェクトの解説をします。
友好都市である北海道稚内市と枕崎市。両市の特産品「昆布」と「鰹節」から名前をとった「コンカツ（昆鰹）プロジェクト」です。また、本市ではコンカツスタンプラリーを通年開催しています。グルメを食べて縁結びスポットで参拝しコンカツ商品を買って３種類のスタンプを集めたら、くじ引きスポット（南薩地域地場産業振興センター）でくじを引きます。当たりが出たらその場でコンカツ商品引換券やコンカツ商品をプレゼント！皆さんぜひご参加ください！インスタグラムは色々と試行錯誤を繰り返しながら発信していきますので、皆さんもぜひコンカツプロジェクトのアカウントをフォローして、投稿をチェックしてください！

@KONKATSU.2023

市長コラム vol.63

親と子

生まれてきて、初めての共同体が親子です。「親と子」という関係が私たちの人生のはじまりです。それだけに親と子の関係はとても大切なもの。以前、私が広告に携わる仕事をしていたころ、親と子をテーマにしたいろんな文章やコピーに出会うことがありました。

「父も母も素敵でした。」「父は君が好きです。ただそれだけです。」「花を好きなのは母親似、母を好きなのは父親似。」

家族や親子についての言葉が心に響くのは、それが人間社会にとって、とても大事なものだからだと思います。
今、社会的に責任ある立場にある人間の不祥事が私たちの住む鹿児島でも起きています。政治の世界でもいろいろな問題が起こっています。あるコメンテーターが「徳を持った政治家がいなくなった」と嘆いています。
今こそ、私たち大人がしっかりとしなければならない時だと思います。このままでは子どもたちは大人から何も学べなくなります。大人と子どもの関係の最も近くて大事な関係が親子関係です。親と子、親には子を育てる役割があります。子と親、子は親から学ぶ権利があります。
こども家庭庁が昨年の４月、発足しました。国家が子どもを育てる、社会が子どもを育てる、地域が子どもを育てる、大切なことです。しかし、いちばん大切なことは親が子どもを育てることです。家族、親子、経験の相続、世代間の連続性が保たれて社会は続いていきます。
少子化は、わが市はもちろんのこと国家的にも大きな問題です。こういう時代だからこそ、親子の関係、家族の関係、いっそう大切になってくるのだと思います。

枕崎（まくざき）×人（ひと）×仕事（しごと）　No.34

昆虫（むし）ショップ 虫どん／高見町

「枕崎×人×仕事」では、枕崎にあるさまざまな仕事と、その仕事に携わる人を紹介します。今月は、昆虫ショップ　虫どんを取材しました。

濵村　裕二（ゆうじ）さん　(49)

壁面のカラフルなアートが目を引く「昆虫ショップ　虫どん」。昨年４月に高見町にオープンし、市内外のさまざまなイベントにも出店しています。今回は、県内でも数店舗しかない昆虫ショップを経営する濵村さんを取材しました。
本市出身の濵村さんは、枕崎小・中学校を卒業後、加世田高校へ進学。その後、愛媛の大学で経営を学んでいました。大学卒業後は大手の清涼飲料水を製造・販売する企業に就職。15年ほど働いた後、国内で広く展開するディスカウントストアチェーン店の店長として全国を飛び回っていました。
転機が訪れたのは令和４年、枕崎で暮らす父が体調を崩したことをきっかけに、介護等のため仕事を辞めて地元枕崎へ戻ってきたことでした。
小さいころから昆虫が大好きだったという濵村さんは、大学生の頃には野山で捕ったクワガタやカブトムシを自宅で育て、繁殖させていました。さらに平成11年に外国産の昆虫が輸入解禁になると、給料をほとんど注ぎ込んで自宅には業者並みのコレクションがあったといいます。「昆虫の魅力は、卵から幼虫、さなぎから成虫になる『変態』の神秘。その瞬間を見ることができるのがブリーダーの特権です」と目を輝かせて話します。前職の経験で販売のノウハウを持っていたこともあり、ネット販売での昆虫ショップをオープンしました。また、自分の生まれ育ったまちを盛り上げたいという強い想いから、店舗を設けることにしました。珍しい昆虫を目当てに、週末になると、市外・県外からお客様が多く訪れます。少しでも枕崎にお金を落として欲しいと考えた濵村さんは、市内の店舗で買い物をしたレシートを見せると、商品の価格を割り引くサービスも始めました。
濵村さんは「昆虫でなくとも、生き物を育てると『命の大切さ』を学ぶことができます。将来を担う子どもたちに、ぜひ育てる体験をしてほしいです」と話しました。

スポーツ・文化イベント情報

南冥館
開　9:00 ～ 17:00
※入館は16:30まで
休　毎週月曜日
※月曜日が祝祭日の場合は翌日
問　スポーツ・文化振興課
TEL72-9998

枕崎せんじ会小品展

枕崎の絵画グループ「枕崎せんじ会」の作品展を開催します。洋画、水彩画など日ごろ創作活動に励んでいる会員の多彩な作品を展示します。
●**会期**　７月15日(月・祝)まで
※月曜日休館
●**会場**　南冥館　　●**観覧料**　無料

南冥館臨時休館のご案内

７月21日から開催される「書家　金澤翔子展～共に生きる～」開催準備のため、下記期間を臨時休館します。
●**期間**　７月16日(火)～７月20日(土)

書家金澤翔子展～共に生きる～

ダウン症という障がいを抱え、母親と地元商店街の人々に支えられながら、揮毫・個展を重ね書家として歩み続ける金澤翔子さんの今を表現する作品展です。

●**会期**
前期　７月21日(日)～８月17日(土) 会期中無休
後期　８月18日(日)～９月８日(日) 会期中無休
●**観覧料**　一般500円、大学・高校生300円、中学生以下無料
●**オープニングセレモニー**
日時：７月21日(日)　11:00～12:00
会場：枕崎市文化資料センター南冥館
●**金澤翔子氏による席上揮毫と母・金澤泰子氏による講演およびご購入書籍サイン会**
日時：７月21日(日)　14:00～
会場：市民会館大ホール
●**金澤翔子氏による席上揮毫とご購入書籍サイン会**
日時：８月18日(日)　14:00～
会場：枕崎市文化資料センター南冥館
※事前に入場整理券【先着】が必要となります(南冥館・市民会館で配布)。南冥館ホームページでも受け付けています。

道路で動物の死骸を見かけたら市役所までご連絡ください　TEL76-1097